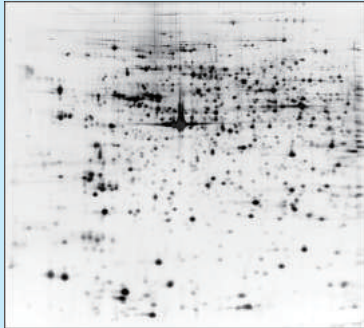


1. Outline



プロテオーム解析サービス概要

二次元電気泳動解析サービス

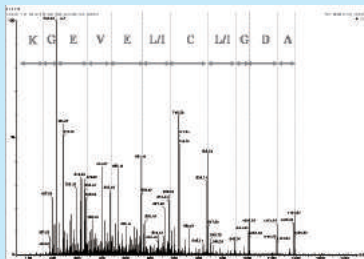


お客様からタンパク質溶液を送付していただき、当社にて等電点電気泳動(一次元)からSDS-PAGE(二次元)を行い、複数サンプル間の比較解析を実施いたします。

18X20 cmもしくは24X20 cmのゲルを使用しますので、数千種類のタンパク質を分離することが可能です。

泳動像のスポットパターンを比較することで、ある生命現象に対応して特異的に変化するタンパク質を発見できます。

タンパク質同定サービス



MALDI-MS/MSタイプの質量分析計を使用することで、エドマン法より高感度に解析することが可能です。

ゲルから切り出したバンドやスポットをお送りいただき、当社でのゲル内消化、ペプチド抽出を経て、質量分析による高精度のタンパク質同定解析(MASCOTによる同定、内部配列解析)を行います。

解析サービスの流れ

